

校長室だより

No. 39

平成 28 年 2 月 19 日(金)

強く やさしく

六ツ美中部小学校校長

かとうよしかず
加藤嘉一

Let' s enjoy English Street ! - 英語活動を楽しもう -

今日と 26 日 (金)・29 日 (月) の 3 日間、「English Street」(2 階渡り廊下を、英語とボディランゲージのみの空間にする) を開設します。これは、学校経営目標にある「本年度の重点目標」の以下の部分にあたる活動です。

ア ベんきょうがだいすきな子を育てる

- ・子供のものの見方や考え方、感じ方の理解に努め、意欲関心を高めたり実践力を育成したりするための時間・場所・ものの整備に努める。

英語活動実践ゾーン新設 (環境整備)

その他略

このことを英語活動主任の本多先生にお願いしたところ、以下のような計画を立ててくれました。

1 目的

子供たちは、ALT との授業等により少しずつ英語を使って簡単なやり取りができるようになってきた。そこで、これまで習った英語を活用する場面を設定し、子供たちがより英語に親しむようにするために「English Street」の活動を行う。

2 方法

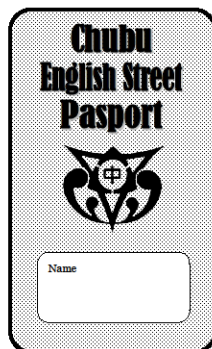
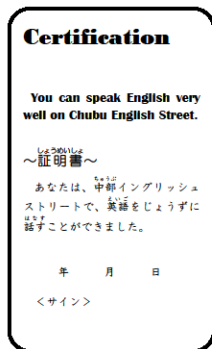
- ・2 月の ALT 訪問日、19 日 (金)、26 日 (金)、29 日 (月) の 3 日間について、2 階渡り廊下を「English Street」とし、そこを通る時には、英語とボディランゲージのみで話す空間とする。
- ・3 日間の中放課、昼放課を学年ごとに割り振り、混雑を回避する。(以下参照)

| | 19 日 (金) | 26 日 (金) | 29 日 (月) |
|-----|----------|----------|----------|
| 中放課 | 1 年 | 4 年 | 5 年 |
| 昼放課 | 2 年 | 3 年 | 6 年 |

※ALT、ST、そして英語活動主任等は、原則各日時の対象学年の児童と英語のやり取りを行う。

※対象学年でなくても、English Street の取り組みを見にいってもよい。対象学年以外の児童も、渡り廊下では英語とボディランゲージでの会話とする。

- ・対象学年児童は、時間になったらパスポートを持って渡り廊下に行く。(自由参加)
- ・基本的に、各学年これまで習ってきたキーセンテンスの中から、一問一答形式で、ALT、ST、英語主任等が質問し、児童が質問に対して英語で応える。やり取りができた児童のパスポートに、シールやスタンプをはる。



"ENGLISH STREET" PASSPORT にがおえ

Grade _____ Class _____ Name _____

| | | |
|--|--|--|
| | | |
| | | |

これに加えて、本多先生は授業の振り替えをして、各学級で英語活動の特別授業をしてくれています。(本多先生は、海外での教育活動に携わった経験があり、英語が堪能です) 子供たちも、担任の先生と違った英語のコミュニケーション活動ができて刺激があるようです。

さてさて、子供たちは英語のみの世界「English Street」で、楽しく活動ができるでしょうか。

もえるなわとび大会 —身体と心の跳躍—

1月28日のなわとび集会以降、休み時間のみならず朝の登校から始業までの間も、多くの子たちが運動場に出て活発に練習する姿が見られました。子供の声にひかれ休み時間に運動場に顔を出すと、「先生、見て、見て。」と何人もの子が声をかけてきます。「うまいねえ。」というと、ますます楽しそうに練習します。なわとび大会が近づくにつれ、学級で長縄を練習する機会も日に日に増え、なわをまわすスピードも次第に速くなっていきました。担任の先生も、学級の高まりを目指し情熱を注ぎます。様々な風波を乗り越えながら。

18日(木)に体育委員会主催でなわとび大会を行いました。決められた技を決められた時間跳び続けられる子がチャンピオンになる個人種目と、決められた時間に長縄を何回跳ぶことができるかを競う学級対抗の大会です。練習で



記録を出したのにくやしい思いをした学級もあります。達成感もあれば、くやしきの残った子たちもいたように思います。あらためて、こうした心の動きの経験を大切にしたいと思いました。